

目的 凍豆腐の血清脂質に及ぼす影響を観察する目的をもつて、高脂肪食に23ヶ月間飼育家兔に凍豆腐1日20g又は30gを高脂肪食と同時に投与し、血清コレステロール、中性脂肪及び遊離脂肪酸の経時的変動を追究した。

方法 家兔20羽を使用し、高脂肪食として綿実油3g、ラノリン3gをオリエンタル粉末飼料110g-120gに加え、1日量とし、これに凍豆腐1日20-30gを加えた。飼育期間は3ヶ月間室温20℃、湿度50%の恒温恒湿の飼育室にて飼育し、血清脂質の測定は2週間に1回の割合にて行った。これを高脂肪食のみの飼育家兔と対照比較した。血清コレステロールはZak-Henly法、中性脂肪はVan Handel-川出変法、遊離脂肪酸はItaya-UI変法によった。

結果 凍豆腐投与群と対照群を比較すると血清コレステロール値は4~6週までは著明な差異は認められませんが、血清中性脂肪値については飼育4~6週を通じて凍豆腐投与群は対照群に比して増加度は低い、血清遊離脂肪酸については一定の傾向は認められませんでした。凍豆腐の血清脂質に対する抑制効果機序はその成分中に含有する大豆ステロールによるものと昨年本学会に発表した大豆ステロールの効果より推定する。